

## 展示室1 近代美術館の名品 小特集：生誕130年 羽下修三

当館の名品と併せて、本年度生誕130年を迎える彫刻家、現在の五泉市(旧中蒲原郡川内村)出身の羽下修三の作品をご紹介します。

作家名	作品名	制作年	技法、素材
三輪 晁勢	蓬莱山	制作年不明	絹本彩色
亀倉 蒲舟	黄鶴詩抄	1980年	彫金、銅、金彩
安田 鞞彦	不盡山	昭和30年代	紙本彩色 寄託作品
横山 操	『中央公論』表紙絵 1966(昭和41)年1月号「富士山」	1966年	紙本彩色
石塚 仙堂	鷹	制作年不明	絹本彩色
山崎 隆夫	茄子	1990年	紙本彩色
岸田 劉生	冬枯れの道路 原宿附近写生	1916年	油彩、キャンバス
中村 彝	洲崎義郎氏の肖像	1919年	油彩、キャンバス
藤田 嗣治	聖女	1918年頃	水彩、紙 寄託作品
藤田 嗣治	私の夢	1947年	油彩、キャンバス
カミーユ・ピサロ	ルヴシエンヌの画家の家、雪	1871年	油彩、キャンバス 寄託作品
クロード・モネ	コロンブの平原、霜	1873年	油彩、キャンバス
ポール＝エリー・ランソン	収穫する7人の女性	1895年	膠絵、キャンバス
16世紀フランドル工房	サヴェージ・ガーデン (オウデナルデのタペストリー)	1580年頃	毛、糸
オーギュスト・ロダン	疲れ	1887年	大理石
ジュリアン・デュプレ	羊飼ひ	1883年頃	油彩、キャンバス

### 小特集：生誕130年 羽下修三

羽下修三	二千六百年を舞う	1940年	木彫、着彩
羽下修三	鮭遡上	1955年	木彫
羽下修三	軽羅	1956年	木彫、着彩

作家名	作品名	制作年	技法、素材
<b>ロビー</b>			
竹田 康宏	Under the leaves 98 AU "Let's stay right here"	1998年	FRP、ウレタン塗装
安宅 帛雄	踊子	1968年	油彩、キャンバス
<b>回廊</b>			
竹田 康宏	Under the leaves	1994年	FRP、ウレタン塗装

## 展示室2・3 1920年代の美術

日本では関東大震災が発生し、大正から昭和へと元号が改まるなど社会に大きな変化が生じた1920年代。その時に芸術家たちは何を思い、どのように表現したのでしょうか。今回の特集では、1920年代の作品に焦点を当て、当時の社会的背景や文化的様相の文脈と重ね合わせ、作品の意味することを検証します。また、同時期のドイツ表現主義の作品にも目を向け、当館所蔵の版画を中心にご覧いただけます。

作品名	制作年	技法、素材
モーリス・ドニ	ベンガル虎・バッカス祭	1920年 油彩、キャンバス
パブロ・ピカソ	テーブルの上のギターと楽譜	1920年 グアッシュ、紙
アリストイド・マイヨール	テレーズの背中	1928年 赤チョーク、紙 寄託作品
アンリ・オットマン	屏風の前の裸婦	1920年頃 油彩、キャンバス
ジェームズ・アンソール	シノワズリー	1920-25年頃 油彩、キャンバス
オーギュスト・ロダン	花子のマスク	1907年頃 ブロンズ 寄託作品
フィンセント・ファン・ゴッホ	長い棒を持つ農婦	1885年 油彩、キャンバス 寄託作品
ポール・セザンヌ	水浴	1875-77年 油彩、キャンバス 寄託作品
	『白樺』(復刻版)	書籍

### 新しい時代の息吹

矢部 友衛	習作	1920年 油彩 キャンバス
坂田 一男	椅子による裸婦	1924年 油彩 キャンバス
前田 寛治	赤い帽子の女	1925年 油彩 キャンバス
佐伯 祐三	広告塔	1927年 油彩 キャンバス
佐伯 祐三	パンテオン寺院	1928年 油彩 キャンバス
里見 勝蔵	赤と緑の静物	1928年 油彩 キャンバス
牧野 虎雄	春去らんとす	1925年 油彩 キャンバス
牧野 虎雄	サンルーム	1929年 油彩 キャンバス
北村 四海	女性立像	1926年 大理石
満谷 国四郎	裸婦	1923年 油彩 キャンバス
高村 真夫	裸婦	1921年 油彩 キャンバス
高村 真夫	倦怠	1921年 油彩 キャンバス
高村 真夫	女	1920年代後半 油彩 キャンバス
安宅 安五郎	巴里郊外ムードン	1922年 油彩 キャンバス
安宅 安五郎	群蝶	1926年 油彩 キャンバス
熊岡 美彦	ホーレダム下絵(二)	1927年 油彩 キャンバス
佐藤 三郎	パリ郊外	1927-28年 油彩 キャンバス

鈴木 良治	つれづれ	1928年	油彩 キャンバス
峰村 リツ子	Y氏像	1929年	油彩 キャンバス
佐藤 哲三	瓦焼場風景	1928年	油彩 キャンバス
吉原 治良	静物	1929年	油彩 キャンバス
土田 麦僊	関真次郎宛て 絵はがき	1920年代	絵葉書、ペン
土田 麦僊	近熊次郎宛て 絵はがき	1920年代	絵葉書、ペン
土田 麦僊	パリの女等 2 西洋婦人	1921年	パステル、紙
土田 麦僊	パリの女等 4 西洋婦人	1922-23年頃	鉛筆、紙
土田 麦僊	鮭之図	1924年	紙本彩色

### 復興の槌音とともに

尾竹 竹坡	大地円	1925年	絹本彩色
岩田 正巳	春日垂跡	1927年	絹本彩色
板谷 波山	青磁竹節香炉	大正末-昭和初	青磁
佐々木 象堂	鑄銀椀文香炉	1924年	蠟型鑄金 銀
川上 澄生	HANGA第一輯 アラスカウナラスカ港 或る教会	1924年	木版画
深澤 索一	新東京百景 築地	1929年	木版画
深澤 索一	新東京百景 芝増上寺	1929年	木版画
深澤 索一	代々木風景	1925年	木版画
深澤 索一	索一自選小品集より 樹木	1925年	木版画
深澤 索一	山村暮趣	1926年	木版画
深澤 索一	菜	1929年	木版画
堺 時雄	題不明(海辺あるいは日本海の落日)	1922年	モノクローム・プリント
堺 時雄	ソフィア(婦人像正面)	1926年	モノクローム・プリント
堺 時雄	シルエット	1926年	モノクローム・プリント
堺 時雄	題不明(花のシルエットとレコード)	1928年	モノクローム・プリント
堀口 大學	詩集『月光とピエロ』	1919年	書籍
堀口 大學	詩集『水の面に書きて』	1921年	書籍
堀口 大學	詩集『新しき小徑』	1922年	書籍
堀口 大學	訳詩集『月下の一群』	1925年	書籍
堀口 大學	詩集『砂の枕』	1926年	書籍
堀口 大學 訳	ポール・モーラン著『三人女』	1928年	書籍
堀口 大學	『堀口大學詩集』	1928年	紙、革、インク

## 1920年代のドイツ表現主義

ジョージ・グロス	神は共にあり	1920年	リトグラフ
	1. 神は共にあり		
	2. ドイツの権利、ドイツの道徳のために(ドイツ人は敗北しドイツ主義が勝利者となる―最前線に来たドイツ人)		
	3. 終業(ミュンヘンのお告げの祈り―私は奉仕した)		
	4. 労働者の光と風(自由、平等、博愛―労働者の休日)		
	5. 加持祈祷師(精密科学の勝利―閉塞と闘うドイツ人医師)		
	6. 死の女術		
	7. 完成された民主主義 (朕は国家なり―民主主義にとって安全な世界)		
	8. 共産主義者は倒れ、標語ばかりが声高に (飢饉を粉碎せよ! 一血は最高のソース)		
	9. その件で誰も我々の真似はできない (悪しき思いを抱くものに災いあれ―ドイツ産)		
ケーテ・コルヴィッツ	戦争		木版画
	1. 犠牲	1922-23年	
	2. 志願兵	1921-23年	
	3. 両親	1921-23年	
	4. 未亡人1	1921-23年	
	5. 未亡人2	1922-23年	
	6. 母親たち	1921-23年	
	7. 群衆	1922-23年	
ケーテ・コルヴィッツ	母と二人の子	1932-36年	ブロンズ
クルト・プフィスター	現代ドイツ版画家集	1920年刊行	書籍
エルンスト・バルラッハ	神の変容	1920-21年	木版画
	扉頁		
	第1日	1920年	
	大聖堂	1920年	
	神の乞食	1921年	
	死の舞踏 2	1921年	
	神の腹	1921年	
	岩山	1920年	
	第7日	1920年	
エルンスト・バルラッハ	神の変容(普及版)	1922年	木版画
エルンスト・バルラッハ	ロシアの恋人たち	1908年	ブロンズ
ライオネル・ファイニンガー	市庁舎 ツォッテルシュテット2	1918年	木版画